

医療経済学者 兪 炳匡×山梨県産業技術センター

激動を味方にするための処方箋 —「医療」「教育」「芸術」、地方が生き残るためのプラン B—

講師は米国にて 25 年間、医療経済学の研究・教育に従事した医師かつ医療経済学者である、兪 炳匡氏。豊富なエビデンスを基に、「グローバル企業の視界から消えつつある日本」の苦い現実を直視すると共に、地方に生きる我々にできることは何か、そのヒントを探ります。

米国(特に IT, バイオ, 金融産業)を模倣するモデル(プラン A)での成功を目指す方には同プランのリスク評価の一環として、プラン A での成功に疑問をお持ちの方には新たなプランを考える一助として、本講習会がお役に立つことができれば幸いです。

講師：医療経済学者・医師

神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター教授 兪 炳匡氏

(略歴)

1993 年北海道大学医学部卒。1997 年ハーバード大学にて修士号、2002 年ジョンズ・ホプキンス大学にて博士号取得後、スタンフォード大学研究員、米国疾病管理予防センター(CDC)エコノミスト、カリフォルニア大学デービス校医学部(終身職)准教授等を経て 2020 年 4 月より現職。

(委員等) 2021 年 5 月以降：神奈川県庁新型コロナウイルス・パンデミック関連施策アドバイザー他

(著書) 「日本再生のための「プラン B」医療経済学による所得倍増計画」集英社新書(2021)他

開催日時：令和 5 年 2 月 6 日(月) 15:00-17:00(講師はオンライン講演、質疑応答含む)

○定員：オンライン(Zoom)300 名、会場 47 名(当センターイノベーション支援棟 2 階(甲府市大津町 2094、新型コロナウイルスの感染状況によりオンライン参加のみとなる場合あり。)

○対象：事業者の皆さま(業種不問、申込多数の場合は県内製造業関係者を優先)

○参加費：無料。ご氏名等をご記入の上、2 月 1 日(水)までに FAX でお申し込み下さい(電話・メールも可。会場参加を希望される場合、同一事業者さまの人数を制限する可能性あり。)

○問い合わせ先：山梨県産業技術センター甲府技術支援センター

食品酒類・研磨宝飾技術部 有泉、研磨・宝飾科 宮川、食品酒類・バイオ科 長沼

TEL:055-243-6111 FAX:055-243-6110 E-mail: ariizumi-wkm@pref.yamanashi.lg.jp

○お願い：写真撮影、録画および録音はご遠慮下さい(事前許可を受けた報道関係者は除く)。

報道関係者各位：1 月 27 日(金)までにお申し込み下さい。事務局より改めてご連絡します。

送信先：山梨県産業技術センター甲府技術支援センター有泉あて (FAX:055-243-6110)

貴社名：.....

ご住所：.....

連絡担当者

ご氏名、電話番号、E-mail：.....

参加者ご氏名	ご所属・職名	参加方法 いずれかに○	E-mail(オンライン参加者のみ。連絡担当者 E-mail と同じ場合は記入不要)前日までに ID 等送付します
		オンライン/会場	
		オンライン/会場	
		オンライン/会場	
		オンライン/会場	
		オンライン/会場	

(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底します。ご理解ご協力をお願い致します。)